

第3回東京都地域医療構想策定に係る意見聴取の場

《日時・会場》（区西北部）

平成28年2月8日（月） 15:30～17:00

／東京都医師会 会議室

1 開 会

2 説 明

（1）東京都地域医療構想（骨子）案について

（2）構想区域の特徴について

3 意見交換

構想区域の現状と課題

4 閉 会

【配布資料】

資料1-1 東京都地域医療構想骨子案について（構成）

資料1-2 東京都地域医療構想（骨子）案

資料2 意見交換 ～区西北部における現状と課題～

資料3 医療・介護資源の状況

資料4 構想区域の特徴

資料5 構想区域間の患者の流出入状況

資料6 <入院料・疾患別>患者の受療動向（完結率）

参考1 構想区域（地図）

参考2 平成27年度第2回東京都地域医療構想策定に係る意見聴取の場
（構想区域別意見）

意見交換 ～区西北部における現状と課題～

<患者の流出入の状況（2025年推計）>

高度急性期	急性期	回復期	慢性期
流出超過 (264.6人/日)	流出超過 (666.8人/日)	流出超過 (425.1人/日)	流出超過 (235.7人/日)

1 流出について

(論点の例示)

○区西北部に住む患者を区西北部の医療機関で診ている割合 (自構想区域完結率)について

- ・高度急性期～回復期機能
 - 3つの機能とも自構想区域完結率は区部の構想区域で2番目に高く、60%代だが、流出超過。ただし、都内の隣接構想区域で入院する患者を含めると、いずれも90%を超える。
入院先として特に割合が高い構想区域は、高度医療が集積する区中央部と区西部。
- ・慢性期機能 → 慢性期相当の医療資源（療養病床や障害者施設等入院料算定病床など）は都平均以上だが、構想区域内完結率は60.4%。隣接区域で入院している患者を含むと74.5%に高まる。

○連携について

- ・患者が転院や退院により、住み慣れた地域（住所地）に戻る際、入院していた医療機関との情報共有、連携が必要となるが、課題は何か。

2 流入について

(論点の例示)

○連携について

- ・入院患者が、円滑に転退院するためには、患者の転院先や患者の住む地域の医療機関等との連携が必要となるが、課題は何か。
- ・区西北部に住んでいる患者の割合は高度急性期～回復期で7～8割程度、慢性期で6割程度であり、そのほかは他の構想区域や他県から患者が流入。

3 提供している医療の現状（診療科別、機能別など）

(論点の例示)

- 不足している医療・機能
- 将来に向けて不足することが懸念される医療・機能

特 徴

- 特定機能病院 2施設(2大学病院)
- 救命救急センター 2施設
- 病院数が最も多い圏域
- 療養病棟入院基本料算定病床及び療養型介護療養サービス費算定病床数は、いずれも高齢者人口10万対で都平均並み
- 回復期リハビリテーション入院基本料算定病床数は、人口10万対で都平均の1.4倍
- 障害者施設等入院基本料、特殊疾患入院料を算定している病床が人口10万対で都平均より多い

届 出 の 状 況

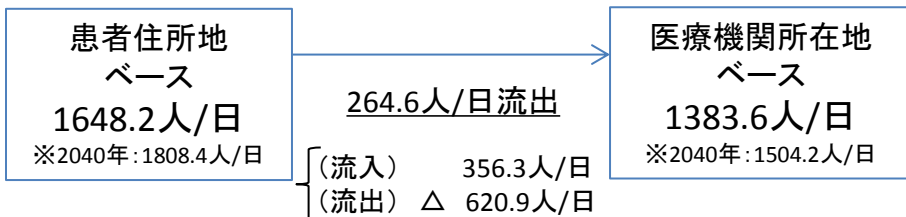
区西北部の届出状況	病床数	区西北部 人口10万対	都内 人口10万対
特定機能病院一般病棟入院基本料	1766	94.3	97.2
一般病棟7対1入院基本料	3143	167.9	251.4
一般病棟10対1入院基本料	2043	109.1	95.1
一般病棟13対1入院基本料	590	31.5	20.0
一般病棟15対1入院基本料	650	34.7	25.5
療養病棟入院基本料 ※1	1949	467.1	456.1
療養型介護療養施設サービス費(介護療養病床として使用) ※2	458	109.8	101.5
障害者施設等入院基本料	804	42.9	30.9
特殊疾患入院医療管理料/入院料	62	3.3	2.0
回復期リハビリテーション病棟入院料	1042	55.6	40.7
地域包括ケア病棟入院料/管理料	0	0.0	3.7
緩和ケア病棟入院料	65	3.5	3.7

※1は医療療養病床、※2は介護療養病床と読み替え。いずれも、人口10万対病床数は、高齢者人口を使用

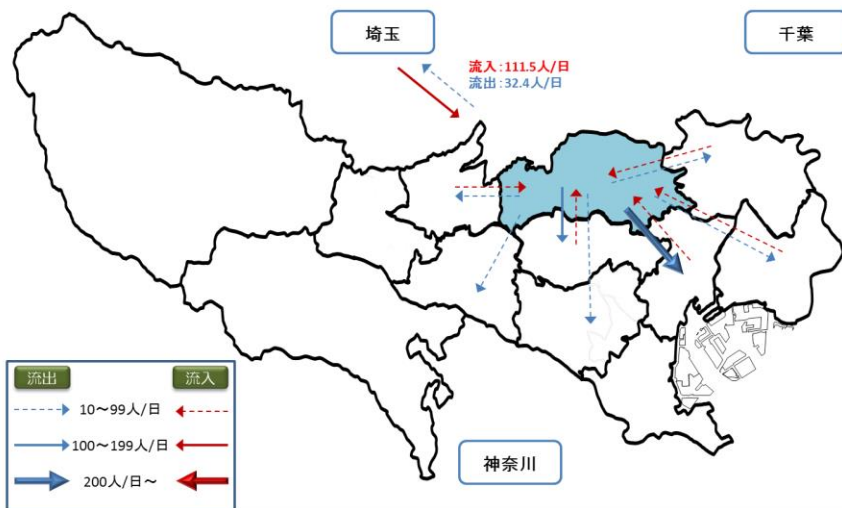
【参考】都全域の状況

	一般 病床	療養 病床	精神 病床	特定 機能 病院	大学 病院 本院	救命 救急 センター	在支病	内 高齢者 人口 10万対	在支診	内 高齢者 人口 10万対	訪看 St.	内 高齢者 人口 10万対	特養	内 高齢者 人口 10万対	老健	内 高齢者 人口 10万対
区中央部	8,239	1,699	1,307	6	5	6	3	1.9	184	113.9	65	40.2	2,046	1,266.8	789	488.5
区南部	6,574	1,518	178	2	2	2	5	2.1	145	61.4	71	30.0	2,146	908.0	670	283.5
区西南部	8,239	1,699	1,307	0	0	3	4	1.5	203	75.2	112	41.5	2,592	960.3	1,176	435.7
区西部	9,115	1,498	315	3	3	3	8	3.2	179	72.6	88	35.7	2,495	1,011.5	868	351.9
区西北部	10,671	3,690	3,320	2	2	2	18	4.3	254	60.9	135	32.4	4,712	1,129.2	3,018	723.3
区東北部	7,407	2,092	1,453	0	0	1	15	4.7	133	41.6	97	30.4	4,529	1,417.6	2,965	928.1
区東部	7,331	1,174	165	0	0	1	7	2.3	120	39.9	74	24.6	3,185	1,058.4	2,328	773.6
西多摩	1,925	2,316	2,622	0	0	1	5	4.9	20	19.6	28	27.4	6,802	6,650.6	1,315	1,285.7
南多摩	6,660	3,962	7,227	0	0	2	13	3.8	96	28.3	86	25.4	5,722	1,687.5	2,541	749.4
北多摩西部	3,449	1,150	63	0	0	1	5	3.4	48	32.4	46	31.1	2,254	1,522.1	1,489	1,005.5
北多摩南部	6,384	1,464	3,465	1	1	3	9	4.3	98	46.4	67	31.7	2,223	1,052.7	1,597	756.3
北多摩北部	4,412	1,743	2,193	0	0	1	4	2.3	57	32.5	55	31.4	2,978	1,698.5	1,569	894.9
島しょ	110	6	0	0	0	0	0	0.0	3	33.7	0	0.0	322	3,621.2	0	0.0

2025年推計患者数



流出入の状況



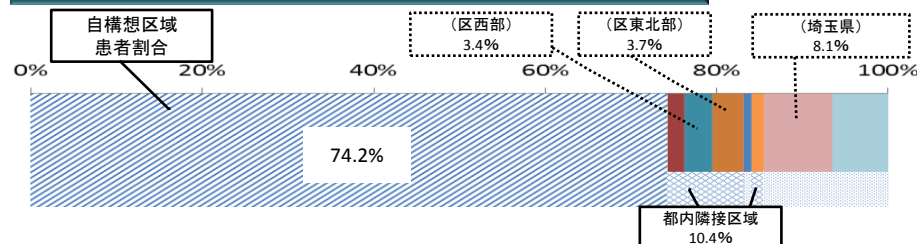
流入

1	埼・南西部	52.9人/日
2	区東北部	50.7人/日
3	区西部	46.5人/日

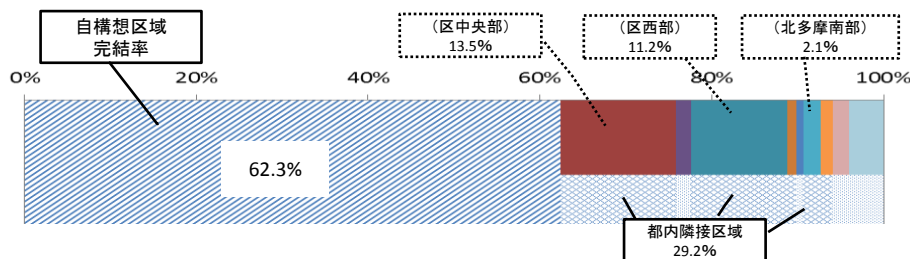
流出

1	区中央部	221.7人/日
2	区西部	185.3人/日
3	北多摩南部	34.0人/日

(流入) 構想区域内の患者割合



(流出) 構想区域内在住の患者入院先



都内隣接区域を含む完結率: 91.5%

- 埼玉県からの流入が多く、流入患者の約3割を占める。
- 自構想区域完結率は62.3%で区部で2番目に高く、都内隣接区域を含むと91.5%を占める。
- 高度医療が集積する隣接区域に多く流出
- 特定機能病院が2施設所在

《凡例》

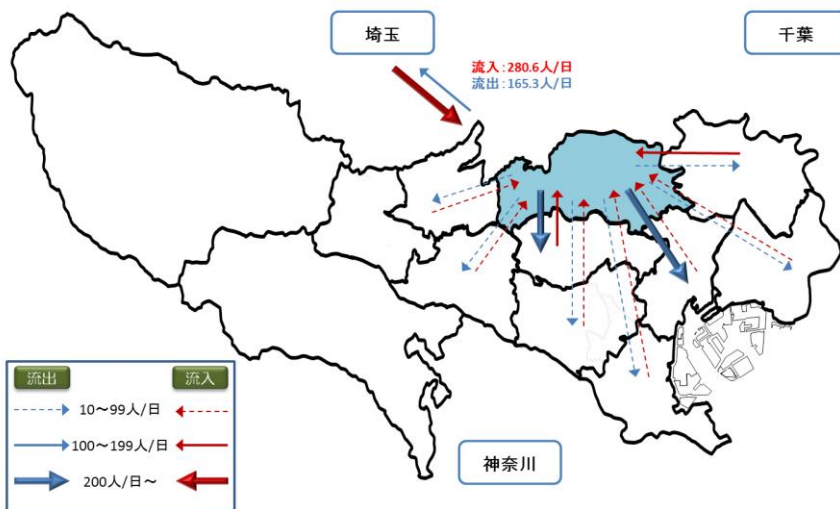


※ 自構想区域完結率: 区西北部に住所地を持つ患者が、区西北部の医療機関に入院している割合
 ※ 必要病床数等推計ツールでは、患者等の集計単位が10未満の場合非公表となっている。そのため、本資料では10未満の数値については未集計である。

2025年推計患者数



流出入の状況



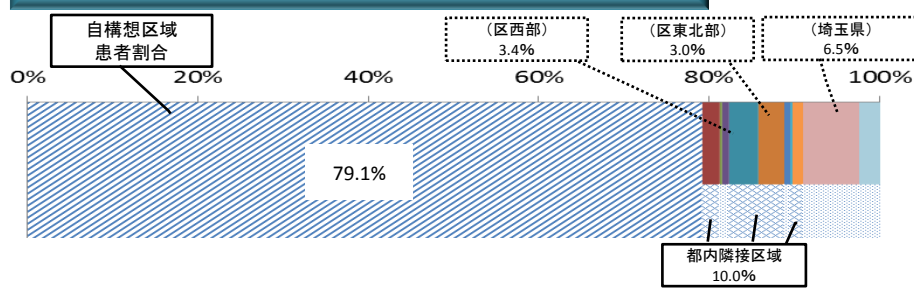
流入

1	区西部	148.2人/日
2	区東北部	127.9人/日
3	埼・南西部	119.3人/日

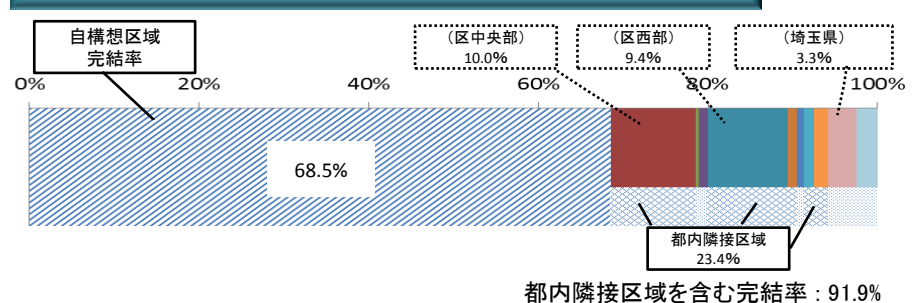
流出

1	区中央部	498.9人/日
2	区西部	468.0人/日
3	埼・南西部	107.2人/日

(流入) 構想区域内の患者割合



(流出) 構想区域内在住の患者入院先



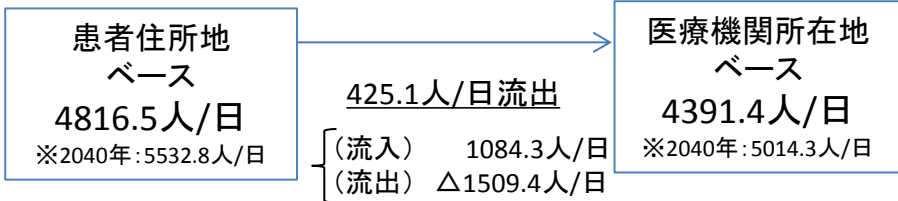
- 人口185万人と最も多く、流出先上位の区中央部と区西部へは、合わせて約1,000人が流出
- 高度急性期から引き続き入院する患者も含めて、埼玉県からの流入が多く、流入患者の約3割を占める。
- 自構想区域完結率は、68.5%で都内隣接区域を含むと91.9%と都内で最も高い。

《凡例》

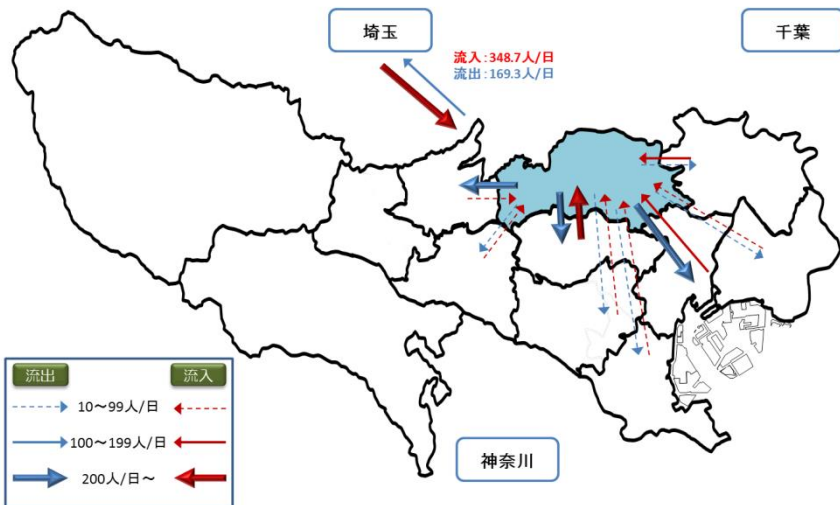
- 区西北部
- 区中央部
- 区南部
- 区西南部
- 区西部
- 区東北部
- 区東部
- 西多摩
- 南多摩
- 北多摩西部
- 北多摩南部
- 北多摩北部
- 島しょ
- 埼玉県
- 千葉県
- 神奈川県
- その他・未詳

※ 自構想区域完結率：区西北部に住所地を持つ患者が、区西北部の医療機関に入院している割合
 ※ 必要病床数等推計ツールでは、患者等の集計単位が10未満の場合非公表となっている。そのため、本資料では10未満の数値については未集計である。

2025年推計患者数



流出入の状況



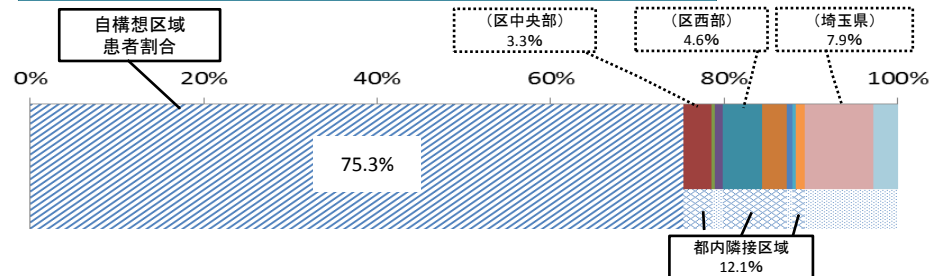
流入

1	区西部	200.0人/日
2	埼・南西部	177.6人/日
3	区中央部	143.7人/日

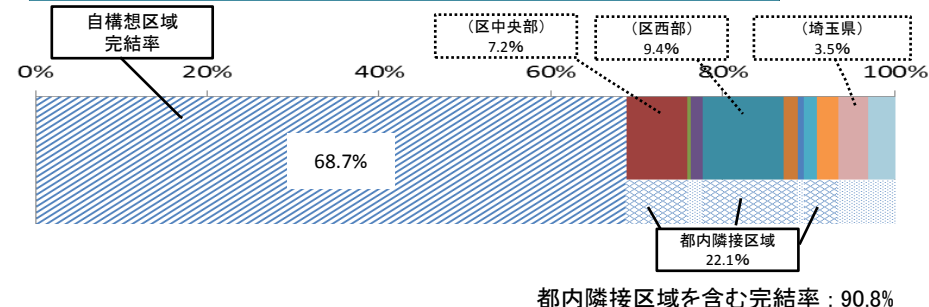
流出

1	区西部	451.1人/日
2	区中央部	344.5人/日
3	北多摩北部	119.7人/日

(流入) 構想区域内の患者割合



(流出) 構想区域内在住の患者入院先



都内隣接区域を含む完結率: 90.8%

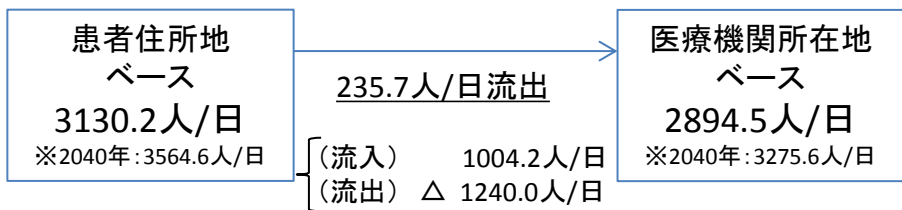
- 急性期機能と流出先、流入元は同じ傾向
- 自構想区域完結率は68.7%で都内隣接区域を含むと90.8%と高い。
- 回復期リハ病床は人口10万対で都平均の1.4倍であり、都内構想区域で最も多い。

《凡例》

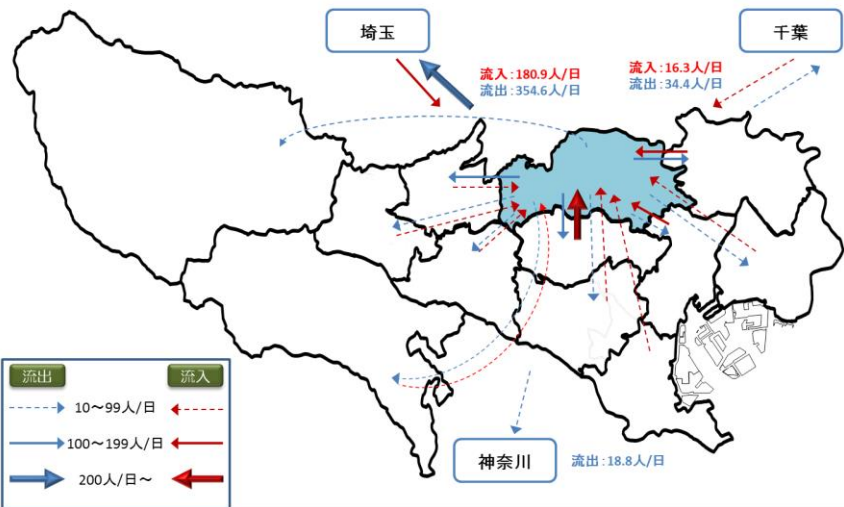


※ 自構想区域完結率: 区西北部に住所を持つ患者が、区西北部の医療機関に入院している割合
 ※ 必要病床数等推計ツールでは、患者等の集計単位が10未満の場合非公表となっている。そのため、本資料では10未満の数値については未集計である。

2025年推計患者数



流出入の状況



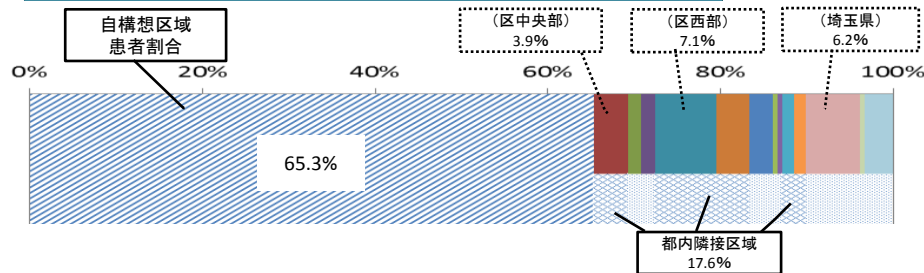
流入

1	区西部	206.2人/日
2	区中央部	113.2人/日
3	区東北部	109.8人/日

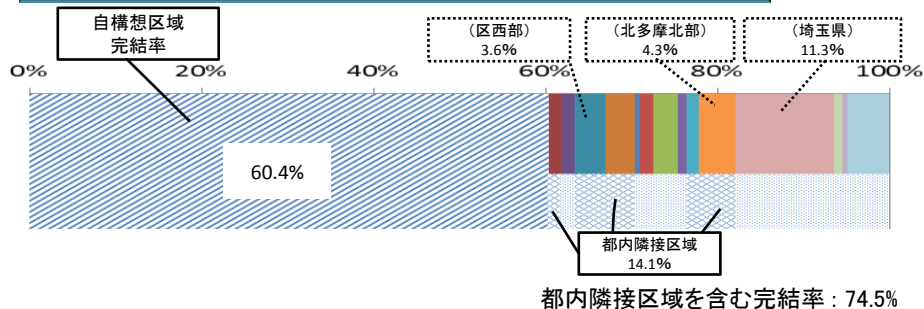
流出

1	埼玉・西部	160.6人/日
2	北多摩北部	135.4人/日
3	区西部	112.2人/日

(流入) 構想区域内の患者割合



(流出) 構想区域内在住の患者入院先



- 埼玉県への流出が多く、流出患者の約3割を占める。
- 自構想区域完結率は60.4%と区部で2番目に高く、都内隣接区域を含めると74.5%
- 障害者施設等入院料、特殊疾患入院料を算定している病床数が都平均の約1.5倍
- 医療療養病床、介護療養病床の高齢者人口10万対はおおよそ都平均並み

《凡例》



※ 自構想区域完結率: 区西北部に住所を持つ患者が、区西北部の医療機関に入院している割合
 ※ 必要病床数等推計ツールでは、患者等の集計単位が10未満の場合非公表となっている。そのため、本資料では10未満の数値については未集計である。